

ヘルスケアエンターテインメントアプリ「kencom」が
「マイナポータル」と連携、ユーザーの健康管理を一層促進



株式会社ディー・エヌ・エーのヘルスケア事業の中核を担う株式会社データホライゾン(本社:広島県広島市、代表取締役社長兼 CEO:瀬川 翔)の子会社、DeSC ヘルスケア株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:瀬川 翔、以下 DeSC ヘルスケア)は、「楽しみながら、健康に。」を実現するヘルスケアエンターテインメントアプリ「kencom」を政府が提供するオンラインサービス「マイナポータル」と連携し、健診情報、医療費通知情報、薬剤情報をユーザーの同意に基づき、「kencom」内で利用できるようになったことをお知らせします。

「kencom」は 2015 年のサービス開始以来、健康保険組合、健診医療機関、地方公共団体、生命保険会社など 126 団体、約 800 万人に提供し、ユーザーの健康意識にかかわらず健康増進をサポートするアプリとして評価されています。

ユーザーは、健康行動に応じてポイントを獲得できるプログラムや、ゲーム開発の技術を応用したペットキャラクター育成機能、オンラインウォーキングイベントへの参加など、楽しみながら日々の健康習慣を促進しています。その結果、継続率(月 1 回以上のアプリ起動率)は約 60%と高い水準を維持しています。

マイナポータルとの連携により「kencom」では以下の情報が確認可能となり、ユーザーが健康情報を一元管理できるとともに、健康増進を一層促進します。

健診情報

ユーザーはマイナポータルを経由して取得した健診データを過去に遡って確認できます。

医療費通知情報

医療機関を受診した際の医療費が確認できます。

薬剤情報（おくすり履歴）

処方した病院や調剤薬局、薬剤名なども確認できます。

DeSC ヘルスケアは、今後も「kencom」を通じ、ユーザーの健康寿命の延伸と保険者の医療費適正化といった社会課題の解決に向け、「楽しみながら健康に。」の実現に貢献していきます。

<kencom の主な機能>

1. 健康活動のきっかけ作り

保険者が提供する健診結果を経年変化や同性同年代との比較等被保険者の健康状態を分かりやすく表示し、スマホで閲覧可能。また将来の健康状態を予測する「ひさやま元気予報」で健診結果に基づいた生活習慣病の発症リスクを可視化。

2. 意識を変容する

ユーザーの健康状態・趣味嗜好に合わせた記事を表示。記事を読覧することで、健康に対する意識を変える。

3. 行動を変容する

年に2回(春/秋)開催するオンラインウォーキングイベント「みんなで歩活」で歩くきっかけをつくる。

4. 行動を継続する

ミッションの達成などで付与されるポイントを貯めることで、行動が継続できる。

5. 健康活動を楽しむ

健康活動をするとペットキャラクターとコミュニケーションができる、キャラクター育成機能「エアモ」で、健康活動を楽しく習慣化する。